



# 南戸塚中だより 2月号

令和6年2月29日



## 春の訪れ

副校長 塩澤 恵子

今年度も残すところあと1か月余りとなりました。

暖冬とはいえまだまだ寒い日が続きますが、周囲に目を向けると草木の芽が出てきていたり、梅などの花の匂いが柔らかな風に乗ってきたりして、寒さと暖かさを繰り返しながら、着実に春に向かって進んでいることを感じます。ニュースでも春の便りが聞かれるようになりました。春の訪れは私たちに希望をもたらしてくれます。能登半島にも暖かい春が訪れ、地震で被災された方々が少しでも前を向いて歩いていけるよう願うばかりです。復興まで長い時間がかかりますが、少しでも早い復興のために私たちができることをやっていきたいと思えます。



3月は冬と春の境目であり、春は出会いと別れの季節でもあります。3月12日(火)にはいよいよ卒業式が行われます。3年生にとっては9年間の義務教育の締めくくりとなります。残り少ない中学校生活を、共に過ごしてきた仲間とともに振り返り、成長を喜び、ご家族やお世話になった方々に感謝しながら卒業式を迎えられることと思えます。そして、自分が選択した道に向かって希望をもって進んでいきましょう。

1年生、2年生にとっても、年度の締めくくりの時期です。自分が頑張ってきて成長したことを次につなげ、さらに伸ばしたいところを意識し、夢や希望をもって次につなげていきましょう。

夢を持つことは「行動を起こし、継続する原動力」になります。夢を成し遂げるためには努力を継続することが必要になりますが、南戸塚中学校の皆さんにも、自分を信じ、可能性を信じ、一歩ずつ歩いてほしいと思えます。挑戦するときには勇気がいります。失敗を恐れるからです。「継続は力なり」。継続することで見えてくることがあります。未来を信じて進んでいってください。応援しています。

## 学校運営協議会

2月16日(金)に今年度第4回目となる学校運営協議会を開催いたしました。学校からは今年度の教育活動や学校評価、全国学力・学習状況調査の結果や生徒の様子などをご報告しました。委員の皆さまからは、教職員の自己評価と生徒・保護者の評価結果の違いや学習指導方法、不登校生徒への対応などについてご質問やご意見をいただきました。貴重なご意見を教育活動の質の向上に生かしてまいります。



## 学校保健委員会

今月の『ほけんだより』でも紹介しましたが、1月31日(水)に学校保健委員会を開催いたしました。今年度のテーマは「CHECK THE HAND」～手洗いについて正しい知識を身につけよう!～です。長く続いた新型コロナウイルス感染対策もあって習慣化した手洗いですが、改めて効果を認識する機会となりました。保健委員会のメンバーが手洗いチェッカーで何度も洗い残しを調べたり、ワークシートのクイズに頭をひねりながら取り組んだりしました。生徒たちは、活動を通して学んだ手洗いの目的や意義、あるべき方法を踏まえた標語づくりにも取り組みました。



## 新入生保護者説明会

2月9日(金)に体育館で新入生保護者説明会を行い、141名の保護者の方々にご来校いただきました。学校教育目標や学校運営、生活のルールや部活動、保健安全や学校納入金などに関する説明を行いました。また、PTA役員による活動の説明や横浜市教育委員会による横浜型中学校給食の説明も行われました。翌日には業者による体操着の採寸と注文、体育館履きと上履きの販売も行われ、4月の入学に向けた準備が着々と進んでいます。

## 戸塚区 特殊詐欺撲滅学生シンポジウム

2月27日(火)午後、男女共同参画センター横浜「フォーラム」のホールにて、戸塚警察署が企画・運営するシンポジウムが開催され、本校2年生5名が参加しました。参加者は11月30日(木)の職場体験の際に「中学生南北サミット」にも参加したメンバーです。大学生の司会進行により、他校の中学生たちとともに自分たちの立場でできることや具体的な実践例、撲滅に向けてのアイデアなどを積極的に発信しました。小・中・高・大学生たちの意見は「議定書」としてまとめられ、最後に学生代表から戸塚警察署長に手渡されました。



## 3年生「特別時間割」開始

2月21日(水)に、卒業遠足でよみうりランドへ行ってきました。雨天の中でも楽しむ姿がありました。『どんな状況でも、良いものにする』。3年間の積み重ねてきた学校行事での経験が、中学校最後の行事に活かされました。



2月26日(月)は、講師の車椅子バスケットボール選手をお招きして、車椅子バスケットボール体験をしました。全員、競技用の車椅子に乗り体験することで、車椅子に乗りながらボールを扱う難しさも体感するとともに、車椅子バスケットボールの楽しさに触れました。

